

## 環境 (E)

### 環境マネジメントシステム(国内)

国内主要生産拠点はISO14001を取得し、環境マネジメントシステムを構築し環境管理を行っています。

取得認証	取得事業所数	取得率
ISO14001	国内4事業所	国内主要製造拠点の100%

### 水使用量(国内)

(千m<sup>3</sup>)

年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
淡水使用量	8,207	8,433	8,476	8,573	8,413	
内訳	上水道	394	410	412	393	207
	工業用水	7,492	7,662	7,716	7,838	7,903
	地下水	321	361	348	342	303
海水使用量	16,733	15,871	16,478	16,721	16,368	

### エネルギー関連 (国内)

(原油換算 千kl)

年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
化石燃料消費量	48	51	52	52	52

(MWh)

年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
購入電力量	527,733	495,022	478,353	489,278	450,388
太陽光発電量	2,805	2,710	2,636	2,545	2,481
排熱発電量	14,319	11,641	11,157	12,861	16,768

### CO<sub>2</sub>排出量 (連結※)

※国内は省エネ法定期報告対象企業のみ算定対象

2022年度のCO<sub>2</sub>排出量は、452千tで前年度と比較して約5%の減少となりました。減少の要因は、亜鉛・鉛製品生産量の変動に伴う電力使用量減により国内Scope2の排出量が前年度よりも減少したことです。

なお、2030年度のCO<sub>2</sub>削減目標である2013年度（621千t）比38%削減の進捗については、2022年度（452千t）において2013年度比27.1%削減となります。

(CO<sub>2</sub>排出量-千t)

年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
国内Scope1	182	195	195	198	195
国内Scope2	258	235	218	232	214
海外Scope1	9	14	9	6	5
海外Scope2	92	91	91	41	38
総排出量	541	535	513	477	452

**その他排出量 (国内)**(千m<sup>3</sup>N)

年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
SOx排出量	71	67	52	52	58

(t)

年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
廃棄物排出量	39,187	56,516	57,197	48,144	45,649

**環境設備投資・費用(連結)**

当社は環境負荷低減するための設備投資額と環境費用を集計し、環境保全効果の評価に活用しています。環境投資は公害防止設備の能力向上、作業環境の改善、環境費用は各事業所で発生した廃棄物の処理費用です。

(百万円)

年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
環境設備投資	1,546	977	876	1,026	1,332

(百万円)

年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
環境費用(国内)	1,638	2,963	1,987	143	201

(千豪ドル)

年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
環境費用(海外)	338	1,911	4,450	1,867	737

**公害防止管理者数 (国内)**

(人)

年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
公害防止管理者	226	215	227	239	250